



こんにちは！ダイトンです。
大東市では市民の皆さんに納めていただいた税金を1年間どのように使ったかを「決算」として明らかにしていますよ。

12月号では、その決算の内容から大東市の財政状況がどのようになっているのかを一緒に見ていこう！

特集2

令和元年度 決算

大東のお財布事情

毎年、広報「だいとう」の6月号と12月号で市の財政状況をお知らせしています。

令和元年度決算

◇表1 令和元年度各会計決算額

(単位：千円)

会計名	歳入総額 (A)	歳出総額 (B)	翌年度に繰り 越すべき財源 (C)	実質収支 (A-B-C)
普通会計	47,070,717	46,326,610	174,028	570,079
特別会計	12,077	8,342	0	3,735
国民健康保険	196,109	196,109	0	0
交通災害共済事業	13,975,863	13,555,618	0	420,245
介護保険	21,337	18,832	0	2,505
後期高齢者医療保険	9,941,823	9,649,825	0	291,998
合計	1,713,125	1,692,514	0	20,611
合計	72,931,051	71,447,850	174,028	1,309,173

※合計額について、端数処理の関係から内訳の計と合計が一致しない場合があります



表1、円グラフについて

まずは、入ってきたお金(歳入)と支払ったお金(歳出)の総額を見てみよう。

表1では、一般会計と5つの特別会計別に歳入と歳出の額を示しているよ。令和元年度一般会計は昨年の7億9,600万円から減少したけれども、5億7,000万円の黒字だったんだ。

ちなみに令和元年度は特別会計も含めた全会計で赤字はなかったんだ。

下にある円グラフで、「一般会計」の性質ごとの使い道を見てみよう。

表2では、「一般会計」の歳出を、目的別に市民1人当たりの支出額に置き換えているよ。社会福祉サービスを充実させる民生費の金額が一番大きくなっているね。



◇表2 市民1人当たりの支出

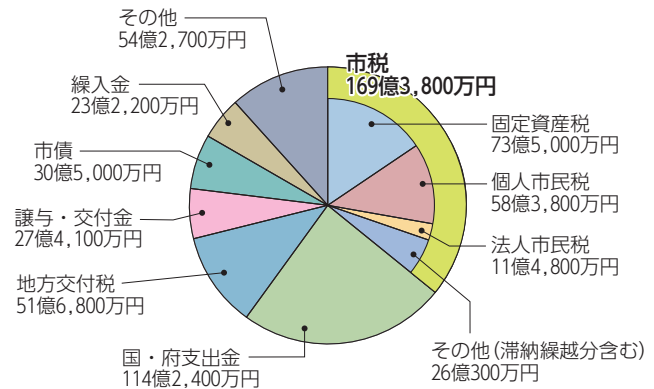
目的	1人当たりの支出額	主な内容
民生費	166,461円	社会福祉(高齢者、障害者、子ども、生活保護など)のための費用
総務費	55,280円	市政運営のための事務費や財産の維持管理、選挙などに掛かる費用
土木費	53,845円	道路、橋、公園などの建設や維持のための費用
公債費	38,403円	市が建物を建てたり、事業を行う際に借り入れたお金を返す費用
教育費	32,106円	小・中学校の施設の整備、文化事業、スポーツ事業などの教育関係の費用
衛生費	23,514円	健康増進、予防接種、環境保全やごみ処理など、健康や衛生環境を保持するための費用
消防費	11,220円	消火活動をはじめ、災害が生じた場合の被害を軽減するための費用
議会費	2,648円	市議会運営に掛かる費用
その他(商工費、農林費)	2,135円	商工業、労働、農林業に掛かる費用
計	385,612円	

令和2年3月31日現在の総人口(120,138人)で計算しています。

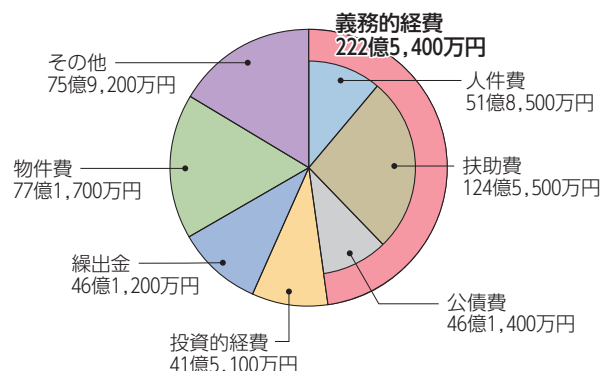
市民1人当たりに使われたお金は
38万5,612円でした。

◇令和元年度一般会計決算内訳

歳入(収入) 合計470億7,100万円



歳出(性質別に分けた支出) 合計463億2,700万円



※合計額について、端数処理の関係から内訳の計と合計が一致しない場合があります

令和元年度健全化判断比率

大東市はすべての指標で基準をクリアしているよ。



	大東市の比率など	早期健全化団体	財政再生団体
実質赤字比率	福祉、教育、まちづくりなどを行う一般会計などの赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示すもの。	赤字なし	(12.14%)
連結実質赤字比率	全ての会計の赤字や黒字を合算し、赤字の程度を指標化し運営の深刻度を示すもの。	赤字なし	(17.14%)
実質公債費比率	借入金の返済額およびこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示すもの。	6.2%	(25%)
将来負担比率	一般会計などの借入金（地方債）や将来支払っていく可能性のある負担などの現時点での残高の程度を指標化し、将来、財政を圧迫する可能性が高いかどうか示すもの。	算定なし	(350%)

市のお財布の健康診断

財政破綻を未然に防ぐことを目的とした法律（財政健全化法）があって、財政の健全度を診断する4つの指標を、市民の皆さんに毎年公表することが義務付けられているんだ。令和元年度は借入金の利率見直しの予定（借り換え）があったけれども、後年度の公債費負担を軽減するため、借り換えを行わずに一括して借入金を返済したんだ。一括返済を行わなかったと仮定したときの実質公債費比率は4.6%で前年度と同じくらいだったんだ。

令和2年度各会計の予算執行状況

(単位：千円、%)

会計名	予算額	歳入		歳出	
		収入済額	執行率	支出済額	執行率
一般会計	64,282,211	33,399,140	52.0	31,453,715	48.9
国民健康保険	14,979,665	5,288,309	35.3	5,178,184	34.6
交通災害共済事業	24,010	2,804	11.7	3,736	15.6
火災共済事業	37,384	3,955	10.6	7,141	19.1
介護保険	9,864,809	4,815,865	48.8	4,032,830	40.9
後期高齢者医療保険	1,825,695	545,049	29.9	469,842	25.7
2駅周辺整備事業	570,271	0	0.0	9,884	1.7
合計	91,584,045	44,055,122	48.1	41,155,332	44.9

※予算額、収入済額、支出済額には、前年度からの繰り越しを含みます

今年度の上半期(9月30日現在)までの予算の動きだよ。



市債の現在高

市民1人当たり／27万3,058円(昨年より8,081円減)

会計区分	令和2年9月30日現在	令和元年9月30日現在	増減額
一般会計	324億9,400万円	338億2,500万円	▲13億3,100万円
2駅周辺整備事業特別会計	1億8,600万円	—	1億8,600万円
合計	326億8,000万円	338億2,500万円	▲11億4,500万円

※一時借入金の現在高の状況は各会計とも0円です(令和2年9月30日現在)

市債って何だろう？

市の借金のことを「市債」と言うよ。借金というよくないイメージがあるけど、そうではないんだ。

みなさんの使う公共施設や道路の整備をするときに、すべてをその年の税金などで賄ってしまうと、他の必要な仕事やサービスができなくなってしまうので、市債を発行して分割払いにすることで毎年の財政負担を平準化させて世代間の公平性を保ち、ほかの行政サービスなどにもお金を使えるようにしているんだ。

市の財産

令和2年9月30日現在

土地	876,788㎡(令和2年3月31日より9.70㎡減) 増減内容：普通財産の処分(売却)による減
建物	291,114㎡(令和2年3月31日時点より変動なし)
財政調整基金	44億2,800万円(令和2年3月31日より3億9,700万円減)
その他の基金	138億2,000万円(令和2年3月31日より6億7,000万円増)

基金ってどういうもの？

市の貯金のことを「基金」と言うよ。基金には、使い道が決まっている特定目的基金と、財源不足を補う財政調整基金があるよ。

特定目的基金の中には公共施設や学校、市営住宅などの整備や、学校教育のためなどさまざまな目的のための基金があるんだよ。その中でもふるさと振興基金は災害対策、子育て支援、まちづくりなど寄付者の意向に沿ってさまざまな市民サービスの向上に使われているんだ。令和2年度からは新型コロナウイルス感染症対策基金をつくり、感染症予防などの対策を充実させるよ。

これからも健全な財政運営を行います

ホームページでは、中期財政収支見通しや、全国レベルで財政状況を比較した「財政状況資料集」など、より詳細な資料を掲載しています。ぜひご覧ください。

圖財務政策室 ☎ 870・0405

